

災害時要援護者支援制度

市では、一人暮らしの高齢者や障がいのある方など、災害発生時に何らかの支援を必要とする方を対象とした「災害時要援護者支援台帳」を作成しています。この支援台帳を市および自治会・町内会組織、自主防災組織、消防団、民生委員・児童委員などが共有することで、災害時に要援護者の方を地域全体で連携して支援しています。

■ 対象者

次のいずれかに該当する方で、自力での避難判断・避難行動が困難な方

- ①一人暮らしの65歳以上の方
- ②65歳以上の方のみで構成された世帯の方
- ③介護保険の要介護3以上の方
- ④身体障害者手帳1・2級をお持ちの方
- ⑤療育手帳A・A1・A2をお持ちの方
- ⑥精神障害者保健福祉手帳1・2級をお持ちの方
- ⑦その他難病などにより自力での避難判断・避難行動が困難な方

※病院や福祉施設などに長期入院・入所している方は対象となりません。



■ 情報提供の同意

災害時に速やかに避難支援をするためには、どこの誰がどのような支援を必要としているかという情報が必要になります。そのため災害時要援護者支援台帳への登録を希望する方は、登録内容を地域の協力関係者（自治会・町内会組織、自主防災組織、消防団、民生委員・児童委員）に提供することへの同意が必要になります。

■ 台帳の登録方法

市が把握している対象者の方には、11月中旬に申請書を発送しました。支援台帳への登録を希望する方は、平成26年1月31日(金)までに申請書を高齢介護課へ提出してください（郵送や代理の方による提出も受け付けています）。

昨年度に申請した方は自動的に今年度の台帳にも登録されます。ただし、登録内容に変更のある方は、申請書の再提出が必要です。

問 高齢介護課（内線159）

12月1日は世界エイズデー

～恋愛の数だけHIVを語ろう～

■ エイズとは

エイズとはヒト免疫不全ウイルス（HIV）に感染することで免疫細胞が破壊され、さまざまな感染症などにかかりやすくなる病気です。日本でも1日に4人の割合で感染しています。

■ 正しく知ろう

エイズに関する正しい知識を持ち、感染を予防しましょう。また、よく知ることによってエイズ患者やHIV感染者に対する差別・偏見をなくしましょう。



※レッドリボンは、あなたがエイズに関して偏見を持っていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。

■ HIV検査を受けましょう

東濃保健所では、次の通り定期検査を実施しています。検査は匿名で受けることができます。※検査結果は当日、本人に直接お伝えします。

日 時 ▷毎月第1・3木曜日 午前9時～11時
▷毎月第3水曜日 午後5時～6時
場 所 東濃保健所（多治見市上野町）
費 用 無料
申込方法 事前に電話で問い合わせ先まで申し込みください。

問 東濃保健所（☎②31111・内線362）